

令和7年度 NPO法人まっぼっくり 事業報告

I 就労支援事業所わーくるほーぷ

令和7年度は利用者・職員誰もが働きやすいように就労環境の整備や各種制度の見直し等ルールの再確認に取り組みました。具体的には、利用者同士の正しいコミュニケーションの取り方等を重点的な支援策とし、手洗いうがいの徹底による感染症対策や夏場の熱中症予防等、事業所全体で健康と安全の意識を常に高めました。また、就業規則等の見直し改正を行い、職場環境改善にむけて職員間で話し合う時間を増やし、支援内容の共有化と充実化を図りました。また、新勤怠システムの導入などの業務改善の推進により時間外労働の削減につながりました。

【 就労支援事業収益 】

- (1) 作業所の売上高 15,715千円(対予算比 104.8%)
- (2) にじいろカフェの売上高 9,703千円(対予算比 97.0%)
- (3) 各要因
- a. 各作業継続実施と値上げ交渉による作業単価アップ。部品バリ取り、検査作業の新規受注実施
 - b. 出店イベントでの売り上げ減及び提供食数の未達

1. 就労移行支援事業

- (1) 利用人員 (単位: 人)

定 員	令和7/4	就職退所	B型移行	入所	令和8/4	増減	備 考
10	10	1	1	2	10	0	入所 特別支援学校 1名 一般 1名

- (2) 利用人員内訳(令和8/4現在) (単位: 人)

	知 的	身 体	精 神	計
男	6	0	1	7
女	1	0	2	3
計	7	0	3	10

- (3) 一般就労移行者推移 (単位: 人)

	～令和2	令和3	令和4	令和5	令和6	令和7	計	備 考
移行	6	0	2	2	1	1	12	R7就職者の職種 清掃 1名
継続B	13	0	0	0	1	0	14	
計	19	0	2	2	2	1	26	
< 特記事項 > ●就職先業種別内訳 ◆製造業 3名 ◆物流業 4名 ◆サービス業 19名 (H21～ 5名退職 内 H30年 1名退職、R1年1名退職 R5年1名退職 R7年1名退職)								

- (4) 一般就労移行への取り組み

- a. 一般就労希望者、家族にアンケート実施し方向性や不安点等の確認
- b. 作業や生活支援を通じた労働習慣や社会的マナーの習得訓練、技能・技術の習熟訓練
(求人登録、情報収集、企業見学、OB・OG訪問、実習中の本人、家族、企業側へのフォロー、面接対策訓練実施)
- c. 本人及び家族に対する意向並びに提出書類、通勤方法等の確認
- d. 本人の希望や訓練の習熟度に基づく個別支援計画書・支援内容の見直し実施
- e. 清掃作業、PC操作、ファイリング、シュレッダー回収など職種ごとの訓練の実施

2. 就労定着支援事業

- (1) R7年度就労定着支援事業対象者7名 (1名退職及び1名支援期間満了)

- (2) 対象者7名とその家族等に対面及び電話、メール等にて定着支援を実施
- (3) 本人及び企業担当者に支援内容のフィードバックや連絡・調整、相談員と連携した早期対応
- (4) 必要に応じた支援期間終了後のフォローアップと関係機関との調整を実施
- (5) 生活面等の安定を図るため相談員及び各関係機関と調整、連携
- (6) 法人公用スマホを用いてLINEアプリで気軽に相談、連絡が出来る仕組みを整備し6名が活用

3. 就労継続支援B型事業

3.1 利用人員

(単位：人)

定 員	令和7/4	退所	入所	令和8/4	増減	備 考
30	34	1	2	35	1	・入所 移行支援からB型へ異動 1名 一般1名 ・退所 他事業所利用1名

(「絆」へ直行直帰の就労者は定員対象外5名)

3.2 利用人員内訳(令和8/4現在)

(単位：人)

	知 的	身 体	精 神	計
男	21	2	3	26
女	7	0	2	9
計	28	2	5	35

3.3 利用者工賃

令和7年度は工賃向上3ヵ年計画の2年目であり、月額工賃目標を達成することができました。

今年度はB型利用者が定員に到達する見通しにあり、利用者増を見越した売上目標を立て、目標に向かい朝礼、夕礼で各グループの進捗状況の確認や共有を図り、利用者職員が連携、協力しながら各作業支援に対応しました。結果として各グループが前年以上の売上を達成しすることができました。

また、必要経費を見直し、利用者への工賃配分率のアップを図りました。

<工賃向上3ヵ年計画及び実績取り纏め表>

(単位：円/人・月)

	区 分		前期実績	工賃向上3ヵ年計画				備 考
			令和5（実績）	令和6（実績）	令和7（実績）	令和8（目標）		
茨城県	B型月額	工賃向上計画	17,140	18,175	19,211	19,855	・ R6年度の全国平均工賃 24,141円	
		〃 実績	19,882	21,399	—	—		
	平均工賃	達成率(%)	116	118	—	—		
		対前年比(%)	126	108	—	—		
わーくる ほーぷ	B型月額	工賃向上計画	25,400	26,020	28,400	28,750	・ R5年度以降新方式 にて工賃算出。 (旧)支払総額/支払延人数(月) (新)支払総額/1日の平均利用者数 平均利用者数＝支払延人数/開所日数 開所日数は工賃対象日のみ	
		〃 実績	25,642	28,275	28,555	—		
	平均工賃	達成率(%)	101.0	108.7	100.5	—		
		対前年比(%)	105.8	110.3	100.9	—		
		利用者延人員(人)	375	376	403	—		
	B型時間割平均工賃		196	253	288	—		

3.4 各事業別取り組み

(1) 飲食事業

a. にじいろカフェ 売上高 9,703千円 対前年実績比 102%)

b. 昼食サービス 売上高 1,889千円 対前年実績比 97%)

c. 主な活動

- ① R7.11月より物価高騰による週替わりランチその他メニュー価格の見直し・改定
- ② 月1週のみ通常ランチに加え、価格帯を上げた食数限定の特別ランチを実施
- ③ 近隣高齢者施設や障がい者支援施設等への外食イベント利用斡旋特進
- ④ カフェ従事利用者育成、接客・調理補助業務等支援ツールの拡充
- ⑤ SNSやマスコミの取材・イベント参加等の発信による知名度拡大
- ⑥ 1日平均35食以上のランチメニューの提供を実現
- ⑦ にじいろコンサートへの会場貸与による地域住民の楽しむ場所づくり

d. 主な課題等

- ① 物価高騰等を考慮した全メニューの適正価格の見直しと新メニューの開発
- ② 従事利用者の支援内容・体制の見直し、調理工程の簡略化と業務の効率化
- ③ SNSを利用した新たな情報発信の取り組み
- ④ アイドルタイム（14時～16時）の集客と稼働率の低迷

(2) 自主生産品事業（売上高 1,483.5千円 対前年実績比 116%）

a. 主な活動

- ① 材料費高騰見合いの単価UPで製作販売。個人依頼注文品の柔軟な対応
- ② 品質改善・生産性向上および経費削減を目的とし取引先との限度見本の調整による検品作業の標準化を図り利用者・職員の負担軽減
- ③ 紙業品等の計画的製作、価格改定及び既製紙の新商品開発等ニーズにあった対応
- ④ 口コミやホームページ、インスタグラムでの継続した商品PR
- ⑤ カフェのエントランスでの紙業品及び畑で採れた農作物の直営販売
- ⑥ (県)共同受発注センター情報活用及び独自の営業活動（縫製、印刷、スポット案件等）
- ⑦ 畑作業従事者の継続的な育成

b. 主な課題等

- ① デザイン加工、レイアウト等PC編集や検品作業等従事者の偏り
- ② 畑作業従事者によるカフェエントランス前での収穫物販売減

生産品目内訳	主 な 大 口 顧 客	(敬称 略)
名刺、ポストカード、ショップカード、 カレンダー、ポチ袋、一筆箋、縫製品他	・(株)鈴木ハーブ研究所 ・東海村役場	・(株)大曽根建設 ・ねもと薬局 ・東海村社協 ・那珂市民生委員 ・(株)ARC 等

(3) 施設外就労支援事業（売上高 10,064千円 対前年実績比 118%）

a. 主な活動

- ① 各施設外就労先の請負継続実施、一部清掃請負単価アップ改定
- ② 大型スポットの除草作業継続及びその他請負除草作業の継続と枝切り作業の実施
- ③ 熱中症対策の徹底（水分補給、休憩、警戒アラートの確認と就労発注元との調整）
- ④ (県)工賃向上助成金を活用したプロワー購入による生産性の向上
- ⑤ 清掃及び除草作業における工程の見直しと刈草運搬方法等の創意工夫によるムダの排除

b. 主な課題等

- ① 夏場の除草作業の日程調整
- ② 安全衛生管理や作業環境の見極め、作業従事者の体調管理
- ③ 新規作業の対応と峻別

施設外就労請負作業の内訳

(敬称 略)(単位:人)

就労請負作業内容	就労先会社・団体					就 労 日 時	従 事 者	
	(有)魚康	(村)社協	原子力機構	総合科学	他		利用者	職 員
①飲食店清掃、盛付補助作業	○					4日/週 9:30～11:00	3	1
②ホテル内清掃作業	○					5日/週 13:10～15:00	3	1
③「絆」建屋内外東側清掃		○				6日/週 8:30～15:30	5	2
④J-PARCユーザーズオフィス清掃			○			3日/週 13:00～15:00	3	1
⑤総合科学研究機構オフィス内清掃				○		3日/週 13:00～15:00	3	1
⑥日本原子力機構除草作業			○			2回/年 各22日間	10	2
⑦日本原子力機構A社宅除草作業					○	2回/年 15日間	10	2
⑧日本原子力機構B社宅除草作業					○	1回/年 15日間	10	2
⑨日本原子力機構宿泊施設除草及び剪定					○	5回/年 10日間	10	2
⑩村内個人所有地空地除草作業					○	1回/年 3日間	5	2

(4) 受注品生産事業（売上高 3,832.6千円 対前年実績比 115%）

a. 主な活動

- ① 高単価作業の優先受注及び信頼関係を構築した請負継続、一部作業単価のアップ交渉

- ② 利用者の技能・技術向上に伴い作業種別に一日の生産目標設定と生産管理の継続実施
- ③ (県)工賃向上助成金を活用した屋外作業用の作業テント2台の購入
こまめな休憩、作業工程の平準化による工程別負担軽減、うがい手洗い安全管理の徹底
- ④ 新規スポット案件（部品加工作業）正式受注
- ⑤ 天候を想定した作業内容の調整と実施

b. 主な課題等

- ① 年間を通して安定した作業量の確保と繁忙期のスケジュール調整
- ② 受注大幅減の対策と新規作業の検討と実施に向けた取り組み

主な取引企業一覧

(敬称 略)

主な取引先企業名	受 注 作 業 内 容
(株)セイエーデンキ (4店舗)	チラシ袋詰め カレンダー袋詰め 他
中央労働金庫(3支店)	チラシ袋詰め、カレンダー袋詰め 他
(株)こうじや	アサガオ支柱組立、家庭用園芸用品の箱詰め、肥料袋詰め他
(株)新日本工芸	神具組み立て
(株)鈴木ハーブ研究所	チラシ袋詰め(3,000枚/月)、カレンダー、ポストカード他
木幡工業 (株)	業務用機械部品の加工作業（バリ取り、検品作業等）
日立労組国分支部	チラシ封入、封緘、ラベル貼り作業 他

- (5) 委託事業（委託料 571.2千円 対前年実績比 105%）

a. 主な活動

- ① 東海村総合支援センター内委託清掃作業の継続実施
- ② 清掃場所・道具・消耗品の調整及び利用者の特性を見極めた配置
- ③ センター建屋周辺除草作業年3回実施（5、7、11月）の作業段取りと作業単価UP

b. 主な課題等

- ① 令和8年度以降の受託契約継続可否
- ② 施設利用者に配慮した安全管理の徹底と関係機関の連絡調整

4. 地域活動支援センター事業

(1) 文化スポーツ交流事業

- a. 絵画教室【キミコ方式による季節の草花や食物のスケッチ】 月1回開催 場所：会議室
参加利用者：年間120名程度 講師：照沼めぐみ先生
- b. 音楽教室【トーンチャイムおよびミュージックベル】 月1回開催 場所：地域交流室
参加利用者：年間300名程度 講師：村上邦子先生、ボランティア2名
R8年入所式にて歓迎演奏会及びにじいろカフェ月1コンサートに参加コラボ出演
- c. 障がい者スポーツ大会参加 開催日：5月11日,25日 場所：笠松運動公園
参加利用者：2名 （種目：陸上競技50M走、フライングディスク）
- d. 東海村文化祭への出展 会期：11月1日～11月3日 場所：東海村総合体育館
 - ◆年間の絵画教室で描いた作品の展示
 - ◆ワークショップの開催（東海村70周年記念ポチ袋製作）

(2) 地域イベント交流事業

- a. 千波湖ちびっ子広場 (5/18) アトラクション体験、クッキー配布
- b. ゆいまるまつり (6/7) コラボカレー、チュロス、スーパーボールすくい、飲料販売
- c. 東海まつり (10/25) プルドボーガー、チュロス、もつ煮、コーヒー等販売
- d. とうかい環境フェスタ (11/8) 手漉き再生紙体験・再生紙うちわ製作ワークショップ
- e. I〜MOのまつり (11/23) プルドボーガー、チュロス、おしるこ、コーヒー等
- f. こども食堂 (12/21) 海苔巻き、いなりずし、唐揚げ、紙業品販売

- (3) 余暇活動事業 ※利用者の皆さんと実施内容を検討し土曜開所日等に余暇活動を実施。

時期	内 容	時期	内 容
4月	お花見	11月	お口の健口教室
5月	手打ちうどん作り & 試食	12月	カラオケ（絆）
5月	ハッピーハンバーガーDAY	12月	こども食堂（はぐもぐさんとコラボ）
8月	高校演劇鑑賞会(常陸多賀)	1月	初詣ドライブ 大洗磯前神社
9月	水遊びで涼もう	1月	ハッピーエクササイズ（家族会主催）
10月	スポーツフェスタで体力測定	2月	映画鑑賞(アナ雪・モアナと伝説の海)
10月	わいわい芋ほり→天候不良の為DVD鑑賞	2月	バレンタインチョコバナナ作り
10月	バーベキュー	3月	外出訓練 笠間陶芸の森・笠間稲荷神社
11月	東海村文化祭で芸術鑑賞	3月	手づくりみそ作り

- (4) 健康維持管理事業

- ◆体重・血圧測定(月1回)：利用者全員対象、運動の奨励、摂食の改善指導
 - ◆服薬の励行指導(随時) ◆排尿・排便介助(随時)
 - ◆手洗い・マスク着用指導 ◆施設出入り口での検温・手消毒の励行
 - ◆歯科医師によるお口の健口教室を事業所内にて開催(11月) ◆昼食時の仕切り板設置継続
- ※熱中症対策の動画視聴及び実践

- (5) その他

- a. FMぱるるん「デリシャスフードナビ」に出演 取材内容を放送
- b. 近隣小学校の「こどもを守る110番の家」継続実施
- c. こども食堂「はぐもぐ」とのコラボ①ゆいまるまつり出店（R7.6.7）②にじいろカフェにて海苔巻きの販売、施設見学及びゲーム実施（R7/12/21）

5. 東海村指定特定相談支援事業

●新規サービス利用計画書作成	2 件(前年実績比 150%)	●内他市町村事業所の
●モニタリング	75 件(前年実績比 90%)	依頼件数 18 件

- (1) 主な活動

- a. 相談支援終了に伴う、担当相談件数の見直し
- b. 相談支援連絡会や総合支援協議会等に参加し、地域課題の把握と他機関との連携強化
- c. 困難ケースに対して地域の関係機関と連携を図り、解決に向けて尽力

- (2) 主な課題等

- a. 相談支援員の兼務体制の見直しによる負担軽減
- b. 相談支援専門員の育成

II グループホームみの～る

1. グループホーム入居状況

- (1) 定員と利用状況 (単位：人)

事業種別	定 員	令和7/4	令和8/4	増減
共同生活援助	7	7	7	0
短期入所	3	延利用者 148名(前年実績127%)		

- (2) グループホーム利用区分別人員内訳

(単位：人)

<障 害 種 別>		<利用区分>				備 考
障害種別	男	区分	利用人員	区分	利用人員	
知 的	6	区分1	0	区分4	1	共同生活援助：7名 短期入所：1名 区分2×3名 区分5×1名 区分3×3名 区分4×1名
身 体	0	区分2	3	区分5	1	
精 神	2	区分3	3	区分6	0	
計	8	計	6	計	2	

2. 共同生活援助・短期入所事業

- (1) 主な活動
 - a. 短期入所・体験利用者の見学増
 - b. 入居者や家族の希望に基づく個別支援計画書・支援内容の見直し実施
 - c. バーベキューや誕生日会、外出(袋田の滝)等余暇活動の実施
 - d. 買い物支援や金銭管理、受診同行等の生活支援の実施
 - e. 病状等に見合った食事や健康面の指導と提供食の見直し
- (2) 主な課題等
 - a. 休日の余暇活動支援の充実
 - b. 利用者の飲食管理・服薬管理・金銭管理等の支援体制の見直し
 - c. 家族や関係機関との連絡・連携体制の見直し
 - d. ショートステイの利用促進

Ⅲ 健全な経営基盤・支援体制の拡充

1. 指定障害福祉サービス事業等の拡充

- (1) 業務支援ソフトの運用、活用による支援体制の強化継続
- (2) 施設外作業及び自主・受託作業の単価見直し、新規導入による利用者工賃の向上
- (3) 虐待防止研修と全職員定期調査、送迎運転手の安全管理等徹底

2. 職員の処遇・職場環境改善及び人材育成の特進による質的向上

- (1) 施設外就労、にじいろカフェ支援内容拡大にともなう職員採用と適正配置
- (2) 多技能支援員の育成、研修資格取得の推進
- (3) 賃金規則、就業規則見直し・改定による処遇改善実施

従 事 職 員 内 訳 (単位：人)

	令和7/4	令和8/4	増 減	備 考	
常勤役員	2	2	0	・ 常勤職員：非常勤職員より転換1 ・ 非常勤職員：退職2 採用1 常勤へ転換1	
常勤職員	11	12	1		
非常勤職員	17	15	-2		
計	30	29	-1		
< 特記事項 > 職員配置 (有資格者、研修修了者等 重複表記)					
●管理者	1名	●サービス管理責任者	2名	●障害児者相談支援専門員	3名
●就労生活支援員	20名	●社会福祉士	2名	●社会福祉主事	3名
●ジョブコーチ	2名	●強度行動障害支援者	3名	●食品衛生責任者	2名
●看護師	1名	●障害者サポート指導員	1名	●精神障がい者支援者	1名
●管理栄養士	1名	●栄養士	2名	●防火管理責任者	1名
●その他 :ボランティア 延46名(絵画教室、音楽教室、作業支援等)					

- (4) 福祉・介護職員処遇改善加算の実績報告及び再申請による給与所得の改善
- (5) 定期昇給、ベースアップ、夏・冬一時金支給の継続実施
- (6) 障害者総合支援法や障害者虐待防止・差別解消法等社会福祉事業関係法令の周知
- (7) 財務管理、人事管理、労務管理、給与管理、法定福利等に関する知識の修得
- (8) 「職員心得」の周知徹底及び視察・研修参加によるリーダー育成・支援者意識の高揚

	研修・見学・訪問・講座等の内容	参加者数
行政見学・訪問	東海村障がい者雇用職場見学	2
	水戸公共職業安定所庶務課	1
	水戸公共職業安定所求職者登録2名	3
	日立公共職業安定所求職活動	2
	就労・生活支援センターまゆみ	3
支援学校訪問	茨城県立勝田特別支援学校福祉施設説明会	2

	研修・見学・訪問・講座等の内容	参加者数
企業見学・訪問	日本原子力発電株式会社	2
	日本原子力機構本部 人材開発部（利用者1名）	2
	茨城トヨペット(株)水戸千波店	1
	株式会社幸田商店（利用者2名）	3
	原子力エンジニアリング株式会社	1
	株式会社日立ゆうあんどあい（利用者2名）	5
施設見学・訪問	障がい福祉サービス事業所たけのこ	3
	就労支援施設オアシス	1
	グループホームコテロ元吉田	1
	就労継続A型事業所はるかぜの唄	2
	ワークセンターひたち	2
	ふわり	2
	ひまわりパン	2
	グループホームラッキーひたちなか	1
	こころと大みか	1
研修等	管理者研修（就労選択支援行政説明）	2
	防火管理者講習会	2
	就業支援基礎研修	1
	看護職員研修	1
	労務管理とコンプライアンス研修	1
	個人情報保護研修	1
	コーチング研修	2
	BCP運用研修	1
	相談支援現任者研修	1
	業務改善力向上研修	1
	記録の書き方研修	1
	チームリーダー研修	1
	障がい者の働く場バワーアップフォーラム	1
	安全運転管理者講習	1
	アンガーマネジメント研修	1
	茨城県虐待防止・権利擁護研修	1
	強度行動障害支援者研修(基礎・実践)	2
	職場環境改善セミナー	2
	基礎的研修フォローアップ研修	1
	多職種連携を考える検討会	1
	給食担当者研修	1
	虐待防止・権利擁護研修（動画研修）	11（5）
	感染症対策研修（動画視聴）	11（5）
	避難訓練（利用者も実施）	11
	BCP研修（職員対象）	11

(9) 定例職員会議及びケース会議による情報共有化と支援策の見解統一及び周知徹底

職員会議	①当月内の課題と対応策及び次月活動予定審議等 ②勉強会実施・売上・工賃向上施策等・職制及び担当業務 ・虐待防止研修・感染症対策、BCP避難訓練計画等	1回/月
ケース会議	①サービス利用計画書、個別支援計画、達成状況、評価 ②評価やモニタリングによる支援策再検討、支援目標確認	朝礼・夕礼等 で実施

3. 事業経営の体質強化

- (1) 事業収支・資金繰り5か年計画に沿った予算実績管理の徹底
- (2) 各種助成金・補助金の申請

助成・補助団体	内 容	金 額(円)	備 考
茨城県	物価高騰対策支援金	65,000	ほか 東海村文化祭環境 フェスタ出展補助 金等
茨城県	人材確保職場環境改善事業補助金	465,287	
茨城県	B型作業所作業用品整備補助金	138,000	
茨城県共同募金会	地域福祉特別助成金(防災倉庫防災備品)	167,000	
茨城県共同募金会	NHK歳末たすけあい助成金（サイクルポート）	70,000	

(3) 理事・監事会及の開催

四半期毎、その他必要に応じて開催し、各種事業の進捗状況、収支決算状況
職場環境改善、職員処遇改善、資金計画等について議論、確認を実施

(4) 法人会員加入状況

(単位：人)

	令和7/4	退会	入会	令和8/4	増減	備 考
正会員	81	12	3	72	-9	一般会員の加入 促進が課題
賛助会員	36	1	1	36	0	
計	117	13	4	108	-9	

4. その他施策の推進

(1) 家族会の開催

- 令和7年度は4回開催
- 事業所からの情報伝達や家族会の意見・要望等を拝聴し課題の早期解決に努める
- 家族会立案の運動セラピーの実施(1/24の土曜開所日)

(2) 事業所体験実習及び見学希望者の受入

(単位：人)

学 校 名 等	見学者数 (生徒+保護者等)	実習者数 計	学年別実習内訳(延人数)			一般実習
			1年	2年	3年	その他
勝田特別支援学校高等部	20	8	4	3	1	—
水戸・日立・太田、友部東特別支援学校	9	2	—	—	2	—
茨大付属特別援学校	2	1	1	—	—	—
地域居宅障がい者 及び一般住民	8	5	—	—	—	5
計	39	16	5	3	3	5

上記の他、民生委員、各近隣団体の見学や常陸太田特別支援学校PTA30名程度の見学を受入。

勝田特別支援学校1年生校外学習による生徒26名教員8名の見学受入。

(3) 関係団体、関係機関との連携強化

- 東海村障がい者総合支援協議会、茨城県共同受発注センター、ハローワーク、茨城職業センター、就労・生活支援センター、提携医療機関、地域民間企業などと連携
- 東海村や東海村社会福祉協議会等の各種委員会参画

(4) 寄付・贈答等

野菜、タオル、牛乳パック、園芸用品等寄付品多数

(5) 情報発信システム(SNS)の活用

- ホームページ
活動の様子や商品の紹介、にじいろカフェのメニューなどの掲載を随時更新
- Instagram
テーマや内容は利用者が主体となり作成、毎週金曜日に更新

(6) 地域交流活動の推進

- 貸し部屋の継続（会議室、地域交流室等） 利用数：11件
会議会合等の後、にじいろカフェにて会食利用
にじいろコンサート会場貸与